

リニューアルオープンにあたって

幅広い層のお客様に満足いただける、新しいアピタ瀬戸店へ



店長 水越 寛

アピタ瀬戸店を、2005年のEXPO開催地に開店するにあたり、地域の方々はもちろん、瀬戸を訪れる方々にも充分満足いただける店づくりを目標に、建て替え工事を進めてきました。

旧ユニー瀬戸店は昭和47年以来、約32年間地元の皆様にあいさつされてまいりましたが、店舗の老朽化、設備やサービス機能の不足、品揃えなどにおきまして、

なかなか満足いただける店ではなくなっていました。旧店の不備を改善し、アンケートによるお客様のご希望を充分取り入れ、それらを具現化することが、新しいアピタ瀬戸店の使命と考えて取り組んできました。

特に地元に着目すること、若いお客様層へのアプローチを重点に置き、団塊世代と団塊ジュニアファミリーを中心に、親子三代でお買い物を楽しんでいただける店づくりを実現いたしました。

たとえば、アピタ初の100坪の総合ペットショップや、総ガラス張りから瀬戸川沿いの眺めをゆったりと楽しめる2階のフードコート、地域一番の規模の食品ゾーン、ドラッグの品揃えを充実させたヘルス&ビューティーコーナーなど、瀬戸店の魅力を随所で感じていただけます。

今後も地元の皆様但至少でも日々の暮らしのお手伝いのできればと考えております。

身近な、できることから 皆様と一緒に環境保全



業務副店長 須賀明雄

地球環境保全は、私たち自身の今一番大切なテーマです。店舗にきていただくお客様一人一人のご協力をいただいて、リサイクルボックスの活用や、レジ袋の削減など、身近なことから取り組んでいきたいと考えています。

さらに店舗から出る生ゴミや発泡スチロールなども、店内に再生処理機を設置し、リサイクル資源にしています。毎日排出する廃棄物を分別・計量して削減したり、全従業員でできることから環境保全に取り組んでいます。また、地域のお子様にも環境にやさしいお買い物などについて理解していただく活動として「お店探検隊」を実施し、「地域の皆様に愛されるアピタ」を目指します。

環境にやさしい、お客様にやさしい店づくり

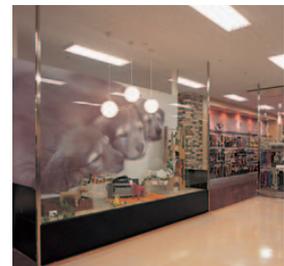
オストメイト対応トイレの設置

人工肛門・人工膀胱増設者のためのパブリックトイレです。広いスペースで、ゆったりと安心してご利用いただけます。



地下1階にペットショップがオープンしました

アピタ初のペットショップ「ペットヴィレッジ」が地下1階にオープンしました。ペットフードやおもちゃ・衣類・小屋など品揃えも豊富です。トリミングやペットホテルなどのサービスも充実しています。



車椅子対応自動販売機の設置

車椅子でお越しの方のために、ボタンやお金の投入口を低めの位置に設定した車椅子対応自動販売機を設置しました。お気軽にご利用いただけます。



万博グッズの販売

愛・地球博の会場近くということもあり、万博開催中はモリゾー・キッコロを中心にさまざまな関連グッズを販売しています。

